

Stage Up

ステージアップ VOL.212 2016年10月1日(隔月発行)

もくじ

2 まち・ひと・多面体

- ・皆で聴き合い効率的な練習を混声合唱団とどろき
- ・体験型ミニツアーを少人数で川崎の産業観光を支援する会

3 シニアのパレット

- ・水と緑と歴史のあるふるさとを平瀬川流域まちづくり協議会

4 特集

- ・大学等で学ぼう 市民向け講座① かわさき市民アカデミー、川崎市立看護短期大学、明治大学、和光大学、日本女子大学

6 施設めぐり

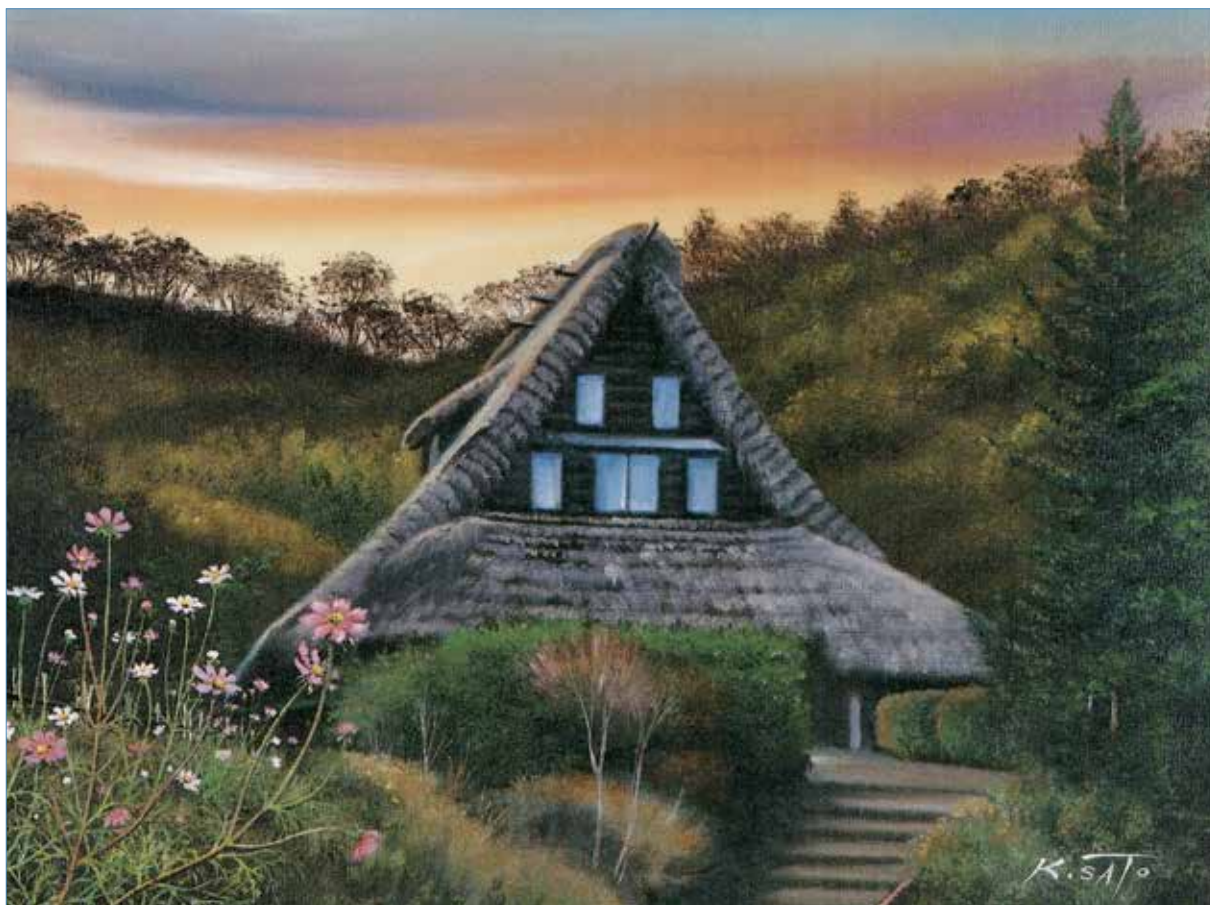
- ・大山街道ふるさと館
- ・子ども夢パーク
- ・市民ミュージアム

7 情報ポケット

- ・かわさきの講座・イベント情報
- ・シニア講演会

8 イベント

- ・かわさき市民アカデミーフェスタ '16



〈川崎百景〉さとう菊夫シリーズ④ 日本民家園 1990年 油彩

全国でも数少ない古民家の野外博物館川崎市立日本民家園が誕生したのは、1967(昭和42)年です。丘陵の斜面等自然の地形を生かし、東日本を中心に代表的な古民家が創建当時の姿に復元されています。

〔20数年～40年ほど前の川崎の四季、田園風景、名所、茅葺の民家、寺社仏閣等を描いてこられたさとう菊夫さんの作品をシリーズでお届けします〕



発行・(公財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28番41号

TEL 044-733-5560(代) FAX 044-739-0085

<http://www.kpal.or.jp/> Eメール:stage-up@kpal.or.jp



当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するための諸事業を推進しています。

皆で聴き合い効率的な練習を 混声合唱団とどろき



征矢正寛さん

混声合唱団とどろき(以後「本団」と略します)は、1989(平成元)年創立の混声四部合唱団です。

毎月第1・3土曜日の午後、主に中原区にある会館とどろきで練習しています。団長の征矢(そや)正寛さんに、活動の様子について話を伺いました。

月2回土曜日昼間の練習なので、身体への負担は軽いです。3時の休憩にはお茶とお菓子が出て雑談に花が咲きます。以前は、練習の出来をチェックするのに、いちいちテープを巻き戻していましたが、いまはICレコーダーの再生ボタンひと押しで、ただちに直前の合唱がスピーカーから流れ、それを皆で聴き合い検討して、中断のない効率的な練習をしています。

自宅でも練習できるように、パート練習用CDを団員たちが自作して希望者に提供しています。



練習の様子

練習する曲は「楽しい音楽」を基準に選び、古典曲から最近の歌まで広くカバーしています。

特に自慢は、独唱名曲を四部合唱にアレンジした本団

のオリジナル作品です。2016年現在、手持ちの作品は、浅草オペラで田谷力三が歌った往年の名歌「恋はやさし野辺の花よ」ほか18曲を数えます。



ミュージア川崎市民合唱祭 2016

練習成果の発表は、川崎市合唱連盟が主催する「コーラルフェストかわさき」(冬)と

「ミュージア川崎市民合唱祭」(夏)の両ステージで行っています。今春は高田三郎作曲の「心の四季」から「流れ」「愛そして風」「山が」の3曲、そして夏には「なつかしき愛の歌」と「アルカデルトのアヴェマリア」を発表しました。去年は「第11回なかはらっば祭り」と「プラチナ音楽祭2015」にも参加しました。

本団は、内輪の親睦団体から一歩出て、最近では周辺地域の文化活動に参加するようになりました。2014(平成26)年4月には団の規約を改訂し、目的に「地域の文化創造のために役立つ」を追加しました。今年4月からは中原区の中部身障者福祉会館を毎月定期的に訪問して合唱のお手伝いをしています。また6月には、高津区の老人ホームを訪問して演奏を聴いてもらいました。

本団では、「新人を常時歓迎している」とのことです。歌うことの好きな方は、ぜひお問合せください。

■問合せ 征矢 正寛さん TEL 044-722-7875

体験型ミニツアーを少人数で 川崎の産業観光を支援する会

川崎の産業観光を支援する会(以後「さんかん」と略します)は、2011(平成23)年2月に発足し、会員は70名(2016年9月現在)です。会員は「川崎産業観光検定試験」の合格者でスタートしましたが、現在は、川崎の産業に関心のある方はどなたでも入会できます。

さんかんは、毎月1回開催される「川崎産業観光ツアー」、定期的に実施される「工場夜景ツアー」「工場夜景屋形船クルーズ」、その他チャーターツアー等で、ガイドを行っています。

地域経済活動の活性化を目的として、地元の元気企業や店舗の発掘と情報発信、川崎の産業観光の魅力について、市民の理解を深めるお手伝いをしています。

自主企画として、参加者のニーズにきめ細かく対応した「体験型ミニツアー」を開催しています。

応募者の多かった「五反田川放水路シールドトンネル」の見学は、3回に分け2013・14年に実施しました。このトンネルは、五反田川の集中豪雨による洪水被害を防ぐために掘られたも



五反田川シールドトンネル内

ので、シールド掘削機の内側に潜りこみ、最先端の現場を見学した感想には、「地下の深いところで大きな工事が行われていることの驚き」や「深夜の音が気になっていたが、私たちの安全のために作業していることを知り感謝の気持ちに変わった」とありました。



大矢さん



西山さん

会長の大矢さんやナビゲーターの西山さんのお話では、昨年度は、体験型見学会を10回催行し、臨海部エコ施設、下水処理施設、食肉流通センター、川崎東郵便局(国際郵便の通関業務)、昭和音楽大学やミュージア川崎シンフォニーホールのバックヤード、かわさき工場夜景等を見学しました。



川崎の工場夜景

また、小学校3年生と5年生の社会科の授業(市内見学・工場見学)に同行し、川崎のことやものづくりのこと等を子どもたちにガイドしたり誘導補助をしたりしたそうです。要望は多かったのですが3校を受け入れました。大人の社会見学は、慣れたものですが、子どもたちへの説明には平易な言葉で説明する必要があるため、どの言葉を使うと分かりやすいか言葉を選んで説明したそうです。

■問合せ 大矢 一彦さん TEL 090-7695-7187

シニアのパレット

社会貢献・趣味・継続的な活動

水と緑と歴史のあるふるさとを 平瀬川流域まちづくり協議会

平瀬川流域まちづくり協議会（以後「当会」と略します）は、平瀬川の自然環境を守り川を活かしたまちづくりをテーマに、コミュニティーの形成や次世代を担う子どもたちを育てるための様々な活動を行っています。

長年の活動が認められ、今年の1月には、「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞として団体表彰を受け、2月には、「かながわ地球環境賞」を受賞しました。



ふるさとづくり大賞

環境が失われた地域の平瀬川を、かつての姿を取り戻すために地域住民が立ち上がり、自治会、商店会、学校関係諸団体に呼び掛け、川其自然環境を取り戻し、川を活かしたまちづくりをめざした結果、豊かな自然環境を回復したこと。

②自主的に勉強会を重ね、20年以上前から川の清掃や、鮎の放流、桜の植樹、水質・生態調査や観察会、地域の環境・歴史マップづくり等、様々な工夫を凝らし長期にわたり継続していること。

③活動に地域の小中学生も参加し、学習発表会等を通じて環境やまちづくりへの理解を深め、次世代を担う子どもたちを育てる場ともなっていること。

④近隣の市民団体や行政とも連携し、コミュニティーで水と緑のまちづくりを進めていること等が評価されました。

地域のふるさとづくりとして、しっかり定着した第21回みんな集まれ平瀬川「七夕サミット」を7月3日(日)に開催、午前には流域6会場で平瀬川と沿道清掃、午後からは、まちづくりフォーラムを開催しました。向丘中学校生徒によるオープニング演奏、当会のテーマソング「多摩川風景・平瀬川遠い季節の温もり」の合唱、各地区の平瀬川調査発表、環境についての学習発表（地域の3小学校）等を行い、延べ600名以上の参加がありました。



七夕サミット

今までの主な企画運営事業と毎年継続している活動として「桜の植樹と桜まつり」「平瀬川の清掃と七夕サミット」「自然観察会とウォークラリー」「平瀬川の環境マップづくり」「平瀬川の案内大看板づくり」「平瀬川の四季」「植物・昆虫図鑑づくり」「平瀬川の歌、CDづくり」等があり



桜の植樹と鮎の放流

ます。

行政への提案活動として、「平瀬川上流部、多自然型川づくり」「蔵敷、親水広場づくり」「平4丁目公園づくり」「初山水たま広場づくり」「平魚道づくり」「菅生4丁目湧き水広場づくり」「平瀬川源流域水沢の湧き水地確保」等を行ったり、流域緑の団体立ち上げやネットワークづくりの世話役として、「飛森（とんもり）谷戸の自然を守る会」「市民健康の森、森人の会」「ガーデニングボランティアこすもす」「花で町を飾る会」「東高根森林フォーラム」「平竹炭づくりの会」等と連携し緑のプロムナードづくりをめざしたりしています。



とんもり谷戸で田植え



松井隆一さん

発足当時から、事務局長を務めている松井隆一さんにお話を伺いました。当会発足のきっかけは、地域の仲間で作っていた文集に、小学校時代の同級生が「最近の平瀬川は汚れている。自分の幼い頃の川に戻したい」という文を見つけ、同感したことでした。活動を始めた頃は、平瀬川の清掃を行うと、大量のゴミが集まりましたが、最近は、地域住民の協力もあり、ゴミ袋の数が減ってきています。

子どもたちへ、良いフィールドをつくり、平瀬川に興味を持たせるきっかけをつくりたい。そのためにも、自分たちのできることを地道にすすめています。印象に残っていることとして、当会の発足当時、1994（平成6）年3月～9月にかけて、水と緑・歴史のみんな集まれ「平瀬川流域マップ」を地元6小学校の校長、社会科の先生と当会スタッフ10名で1万枚を作成し、完成イベント流域ウォークラリーを開催したことです。写真やイラスト、説明文等を盛り込んで新聞紙大の環境マップを作成しました。汚れた平瀬川をきれいにするために、地元の小学生が焼いた竹炭を川に入れて、水をきれいにする活動等も行いました。



平瀬川健康ウォークロード

今年度は、「平瀬川 水と緑・歴史の健康ウォークロード」の愛称が認められたので、短期・中期・長期のプラン作りと事業・作業活動を区役所と相談しながら行います。神木本町別所橋～平4丁目公園～平瀬川最上流に、看板、案内標識等、街路備品の設置を予定したり、犬蔵小学校40周年記念事業で、ホテルのエサとなるカワニナ養殖プログラムを支援したりしていきます。

■問合せ 松井隆一さん TEL 090-2154-7386

特集

大学等で学ぼう 市民向け講座①

学び続ける楽しみを味わい、自己啓発するために

川崎には、誰でも参加できる市民大学として、かわさき市民アカデミーの講座があり、今年 25 年目を迎えました。また、川崎市内や近隣には、大学等の高等教育機関がいくつもあります。それぞれの教育機関では、市民のニーズに応え生涯学習を支援する取組を行っています。川崎市との連携講座をはじめ、公開講座、講演会やシンポジウム等が行われていますので、今号と次号に分けて紹介させていただきます。

かわさき市民アカデミー

誰でも参加できる市民大学

かわさき市民アカデミーは、川崎市民の学びに対する意欲に応えるため、専門的で継続的な学習と研究の場として 1993(平成5)年10月、当時の生涯学習事業団により開講しました。市民へ生涯にわたる学習を通じて生きがいのある人生を支援する場を提供しています。



▲アカデミー座学の様子

政治、経済、文学、歴史、自然、環境、科学、美術、音楽、地域に密着した川崎学等、多彩な特色を持った講座やワークショップを開講。年間約 100 講座、延べ受講生 6,500 人が学んでおり、誰でも参加できる市民大学として親しまれています。

2011(平成23)年から「NPO 法人かわさき市民アカデミー」に運営が移管されました。川崎市生涯学習財団は会場確保や広報活動の支援等の役割を果たしながら、引き続き協働事業としてかわさき市民アカデミー事業を推進しています。

講座は、1 年を前期・後期の 2 つの学期に分けて、講義を中心に進める講座(講座によっては見学等の実習があります)とゼミナール形式等によるワークショップを開講しています。例年、前期(4~8月)の受講募集は、1月中旬(2月中旬頃切)、後期(9月~翌年3月)は7月上旬(8月中旬頃切)です。アカデミー(前期・後期)講座の申込みはホームページからもできます。

■問合せ

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー
〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41
川崎市生涯学習プラザ 3 F
Tel 044-733-5590 FAX 044-722-5761

川崎市立看護短期大学

市民向けにもセミナーや講座を公開

川崎市立看護短期大学は、1995(平成7)年4月、政令都市川崎市唯一の公立短期大学として、「看護に関する高度の知識及び技術について教授研究し、併せて豊かな教養と人格を備え、社会の保健医療の向上に寄与する有能な人材を育成する」ことを目的として、開学しました。

当大学では、「看護職のための生涯学習支援講座」「川崎市立看護短期大学夜間サテライトセミナー」「入学試験相談会」等を開催しています。

今年度の生涯学習支援講座「あなたのキャリアを拓く PART 10」では、①「世界の看護について見識を深めよう!!」(世界の看護や助産の現状、イギリス・アイルランド・バングラディシュ・アメリカ・フランス)②「これからの医療・看護 ~地域でのケアの充実に向けて~」(地域での生活を支援する様々な立場の方々からの取組を紹介する講座)が開講されました。「夜間サテライトセミナー」は、小学生から大人までを対象に「やさしさを創り出す瞬間!」をテーマにし、10月6日から3回講座で各々簡単な美術品を作成します。



▲生涯学習支援講座 実習の様子

12月10日には、注目度の高い災害時の看護や避難所での保健看護や健康維持のあり方に関する講座を開催します。

■問合せ

川崎市立看護短期大学 総務学生課
〒212-0054 川崎市幸区小倉 4 丁目 30 番 1 号
Tel 044-587-3500 FAX 044-587-3506

明治大学

リバティアカデミーとは

明治大学の知的財産を社会に還元するために設置をしている生涯学習拠点、それが『明治大学リバティアカデミー』です。生田、黒川農場他各キャンパス 5 拠点で年間 400 を超える講座を開講し、約 18,000 人の方が学んでいます。



▲地域産学連携研究センター(生田)

講座の内容は、教養、ビジネス、資格、語学など多岐にわたり、自身の興味にあわせて学びを深めることができます。また、「ポイント制度」を設けて、受講生一人一人の学習成果を大学が認証をしています。2016 年度の講座の受付は、春期は 2 月下旬から、秋期は 8 月下旬から行いました。

生田キャンパスでは、川崎市教育委員会連携事業として、「ニュートリノ物語」「春休み実験講座 小学生編」「いつも食べている野菜をもっと知りたい!」「アロマの世界を感じ、学ぼう」「大人の健康アカデミー」「明大博物館と考古学」「キャンパスで俳句」「徹底復元・陸軍登戸研究所の全貌」「源氏物語の名場面鑑賞(4)」「語学講座」等を開講しています。

また、黒川農場では、アグリサイエンスアカデミー 有機農業講座『『農』と『農業』を考える講座』と有機農業講座受講経験者のアドバンスドコースを 4~12 月に公開しています。市民農園や家庭菜園で有機栽培を始めようとする方等に人気のある実習講座です。



▲明治大学黒川農場

■問合せ

明治大学 リバティアカデミー事務局
〒101-8301 千代田区神田駿河台 1-1
Tel 03-3296-4423 FAX 03-3296-4542

和光大学

オープン・カレッジばいであ

市民に公開している講座は、I 群「アジアのこぼれ・芸術・文化・社会」と、和光大学の通常授業を学生とともに受講する II 群「学生とともに学ぶ」があります。

「オープン・カレッジばいであ」は、高校生からシルバー・エイジの方まで、どなたでも気軽に受講できる、魅力あふれるものばかりです。「ばいであ」とは、育成、教養という意味のギリシャ語です。

『オープン・カレッジばいであ 2016 講座』では、語学、美術、音楽、文芸、身体を動かす講座と多種多様な講座を全 35 科目、また『学生とともに学ぶ 2016 講座』を全 63 科目取り揃えています。講座は、春期(4月~7月)、秋期(9月~12月)、通年(4月~7月、9月~12月)に分けており、2016 年度は、春期・通

年講座の受付は、2月中旬から3月24日、後期講座の受付は、7月中旬から8月24日まででした。今年度の募集は終了しましたが、次年度の募集は 2017 年 2 月中旬頃から行う予定です。パンフレットをご希望の方は、ハガキ・FAX またはメールでお申し込みください。



▲和光大学キャンパス

■問合せ

和光大学 企画広報係 大学開放フォーラム
〒195-8585 東京都町田市金井町 2160 番地
Tel 044-988-1433 FAX 044-988-1594
Eメール: open@wako.ac.jp

日本女子大学

市民の方へ門戸開いています

日本女子大学生涯学習センターは 1995(平成7)年、知的財産教育的資産を社会に開放し、卒業生や地域の方々に生涯にわたった学習の機会を提供することを目的として、目白キャンパスに先がけて西生田に開設されました。

日本女子大学では、市民を対象とした川崎市教育委員会連携事業(キッズレンジャー等)、教養講座、趣味技術系講座(語り・朗読や絵手紙等)、語学講座、キャリア支援講座等、2016(平成28)年度は、前期計 34 講座(3月上旬受付)、後期計 39 講座(9月1日受付。べ切は講座開講日の一週間前)を開講しています。

また、「心理相談」「子育て支援」等も行い、地域と



▲キッズレンジャー 2016

の連携・共生をめざし、川崎市をはじめとする地域の方々にも積極的に門戸を開いています。

「心理相談」は日本女子大学人間社会研究科心理学専攻大学院生と教授のチームが担当する心理相談室です。

さらに、女性のために再就職支援プログラム「リカレント教育課程」は、大学卒業後に就職した後、育児や進路変更等で離職した女性に 1 年間のキャリア教育を通して、高い技能・知識と働く自信・責任感を養い、再就職を支援するプログラムとして公開しています。

■問合せ

日本女子大学生涯学習センター(西生田)
〒214-8565 川崎市多摩区西生田 1-1-1
Tel 044-952-6961 FAX 044-952-6962

施設めぐり

市内公的施設等の紹介

高津区

川崎市大山街道 ふるさと館

J R南武線武蔵溝ノ口駅・東急田園都市線溝の口駅下車徒歩 7分
東急田園都市線高津駅下車徒歩5分 TEL 044-813-4705

後期の主な予定

- ・歴史探究講座
10/15 (土) 中原街道小杉宿
2/25 (土) 大山街道二子・溝口宿
- ・街道学習講座 (街道歩き)
10/27 (木) 海老名～厚木の渡し
11/10 (木) 厚木の渡し～厚木宿
11/24 (木) 厚木宿～愛甲石田
- ・ふるさと発見講座
12/7 (水) 川崎の発展に尽くした人物伝
- ・ふるさとまち歩き
1/11 (水) 二子新地から諏訪・北見方へ



◀ 第3回企画展

期間：2/25～3/3
内容：ふるさと館利用団体による作品展示 絵画・俳句・短歌・絵たより・生け花・習字等



▲ふるさとまち歩き

ぶらり散歩・二子 老舗料亭を訪ねて

日時：11/1 (火) 午後1時～3時
場所：二子老舗料亭「やよい」
定員：20人 (先着順)
※参加費 1,000円
(保険・お茶・お菓子代)
申込：10/1 (土) から電話、FAX、
ふるさと館
窓口で



高津区

川崎市子ども夢パーク

J R南武線津田山駅下車7分 TEL 044-811-2001

後期の主な予定

11月6日(日) こどもゆめ横丁 2016

1日限りの子どもの「街」が出現します。子どもたちが主体となって、お店の建設・何をいくらでどのように売るか等を考えます。子どもたちのアイデアいっぱいのおさまなお店が並びます。

12月18日(日) KUJIROCK winter

夢パークのスタジオを利用している中高生たちが企画・運営するライブイベントです。

12月23日(金・祝) クリスマスイベント

夢パークにおいて、みんなでクリスマスの雰囲気を楽しみます。

1月15日(日) 初夢・新春イベント

お正月の様々な文化や遊びを地域のボランティアも交えて体験します。

3月26日(日) KUJIROCK spring

参加バンドが多い場合は2DAYS(2日)になることもあります。



▲こどもゆめ横丁



▲初夢・新春イベント

中原区

川崎市市民ミュージアム

武蔵小杉駅 (JR南武線、横須賀線、湘南新宿ライン、東急東横線、目黒線)北口下車 市バス、東急バスで終点下車 TEL 044-754-4500

博物館と美術館の複合施設



川崎の成り立ちと歩みを考古、歴史、民俗等の豊富な資料で紹介する博物館と川崎ゆかりの作品やポスター、写真、漫画、ビデオ等で近現代の表現を中心に紹介する美術館との複合文化施設です。



企画展 「旅する人びと ～東海道五十三次から世界へ」

旅に出たいという欲求は今も昔も変わりありません。江戸時代は多くの庶民が伊勢参りなどの旅に出かけました。また、明治時代になると鉄道の開通によっていっそう気軽に旅することが可能になりました。本展では、江戸時代から昭和にかけての旅の移り変わりを紹介します。当時の旅人が書き残した旅日記などから、昔の旅を追体験してみませんか？

期間：10月8日(土)～11月20日(日)

会場：企画展示室1

観覧料：一般500円

65歳以上・大学生・

高校生 400円

中学生以下無料



▲歌川広重《東海道五十三次乃内 川崎》



▲岡本一平《世界一周図会》

それ、いいね!
これ、気になる!
を探そう



かわさきの講座・イベント情報



チラシを拡大してチェックできるからいいね。



地図が載っていて分かりやすいね。



情報紙「かわさきの生涯学習情報」
(通称KSJ)もチェック!



奇数月と春号4月と秋号10月の発行。
市民館等で無料配布しています。

講座・イベント情報 随時受付中

(公財)川崎市生涯学習財団企画広報係
TEL:044-733-5811
<http://www.kpal.or.jp/kouzaevent>

かわさきの講座・イベント情報 検索

日付・カテゴリ・エリア・フリーワードなどで検索できて便利ね。

1~2か月ごとに「大学で学ぼう」等の特集を組むそうだよ。

主催者のホームページがリンクしているので、詳しい情報を確認できるね。

カテゴリ	音楽
内容	出演:りよすけ(ちびふえとギター) 曲名:Palpite Infeliz(おれはなのお世話)/Noel Rosa さぐり貝の歌/八洲秀章 他(変更する可能性があります)
会場	川崎市生涯学習プラザ
地図	
交通アクセス	武蔵小杉駅より徒歩12分
日時	2016年10月19日(水)
対象・定員	どなたでも
申込	不要
料金	無料
主催	(公財)川崎市生涯学習財団 (公財)川崎市生涯学習財団
お問い合わせ	TEL:044-733-5811 FAX:044-739-0085 E-mail:concert@kpal.or.jp
URL	http://www.kpal.or.jp/8_lobbycon/lobbycon.html

講座・イベントごとに、
詳細ページがあります

平成28年度 シニア講演会 ~腹話術でゴローちゃんと語る~

「笑って笑って いきいき人生!」



講師紹介 ^{しろたに まもる} 城谷 護 氏(腹話術師)

日本では数少ない腹話術師。1985(昭和60)年から相棒の「ゴローちゃん」と全国各地で公演。上演回数は3,550回以上。人生論、福祉の心、いじめ、平和問題等多様なテーマで講演、執筆活動も行う。日本腹話術普及協会理事長、「腹話術の会★きずな」代表。平成26年度川崎市文化賞受賞。

日時:12月1日(木)14:00~16:00(開場13:30)

会場:川崎市生涯学習プラザ4階会議室

講師:城谷護(しろたにまもる)氏(腹話術師)

申込:はがき、FAX:044-733-6697、Eメール:suisin3@kpal.or.jp

(はがき・FAX・メールには、「シニア講演会申込」、名前、性別、住所、電話番号をご記入ください)

〆切:11月15日(火)必着

問合せ・宛先:〒211-0064 中原区今井南町28-41「川崎市生涯学習財団シニア講演会担当」(TEL 733-6626)

※応募者多数の場合は抽選となります。

★申込みされた方全員へ、はがきで当選の可否の連絡をいたします。

11月22日(火)までに連絡がない場合は、電話でお問い合わせください。

あ と が き

3泊4日のふれあいサマーキャンプに参加した子どもたちは、5コースに分かれ実に多くの体験をしました。初めて出会う市内の違う学校の子もたちと3泊4日の宿泊体験。他の市や町の子もたちとのふれあいや川崎では体験の難しい「川遊びや海水浴・農業体験・和紙すき・カヌー・溪流釣り・SL乗車等」を体験しました。2つのコースでは、ホームステイ体験もありました。子どもたちを宿泊させていただいたご家庭のおもてなしに、泊まった子どもたちの感想には、心から感謝する言葉が多数綴られていました。子どもたちを受け入れてくださっている市や町のみなさんにあらためて感謝いたします。

こころとからだに、
おいしいものを。

**うまみ
大好評。**

おいしい! は、ブレンドで進化する。

ガイドードリンク株式会社

かわさき市民アカデミーフェスタ'16

学び方・楽しみ方は無限大

11月5日(土)

14時

基調講演

『悩む力とこれからの日本』

熊本県立劇場 館長

姜尚中 氏

11月6日(日)

10時～17時

環境とみどり受講生の展示・発表
政治社会WS受講生の展示・模擬熟議
子ども理科教室、トーンチャイム
ハワイアンキルトWS、飾り玉作成WS
スポーツ教室、コンサート など

11月6日(日)13時30分～

映画上映会

『イラク チグリスに浮かぶ平和』

綿井健陽監督 渾身の第2弾!

*プログラムによっては
事前申込制です。

問合せ先:認定NPO法人かわさき市民アカデミー事務局 電話044-733-5590
川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ3F
「かわさき市民アカデミー」で検索